

●平成 26 年度リエゾンサポーター交流会の実施結果

1. 研究協力会奨励研究・特別研究費 研究成果報告

(A) ものづくり・ナノテク・情報分野 (F121 講義室) 14:30 ~ 16:35

区分	研究テーマ	学 科	職 氏 名
奨励	超音波刺激による細胞増殖を利用した魚類の養殖	知能デザイン工学科	准教授 唐木 智明
奨励	ER 流体ブレーキを用いた機能的受動制御系によるスピードコントロール	知能デザイン工学科	准教授 小柳 健一
奨励	脳磁図を用いた視標追跡運動における脳内情報表現の解明	知能デザイン工学科	講 師 森重 健一
特別	マイクロ流体チップ金型のメカニカル・リソグラフィー製造方式の実用化技術の開発	知能デザイン工学科	教 授 前田 幸男
特別	高次脳機能障がい者の運転技能評価システム構築に関する研究	情報システム工学科	教 授 鳥山 朋二
特別	少量多品種生産のための経編（たてあみ）ニット模様自動認識装置	情報システム工学科	講 師 中田 崇行
特別	セルロースナノファイバーを用いる溶媒・ガス透過性インプリント用モールドフィルム材料の創出	機械システム工学科	准教授 竹井 敏
特別	シンクロ型マグネシウム基長周期積層構造のFSW加工による組織制御と強度改善	機械システム工学科	准教授 鈴木真由美
奨励	耐熱性マイクロカプセルを用いた自己修復性炭素繊維強化ポリマーの開発	機械システム工学科	准教授 真田 和昭

(B) バイオ分野 (F126 講義室) 15:30 ~ 16:20

区分	研究テーマ	学 科	職 氏 名
特別	ポリフェノール類の高機能化を目指したバイオ変換プロセスの開発	生物工学科	教 授 伊藤 伸哉
特別	多用な生物活性を発現制御する植物細胞培養株樹立と応用	生物工学科	准教授 荻田信二郎
特別	酵母発現系を用いた医薬品の体内動態予測システムの構築	生物工学科	准教授 生城 真一
特別	化学ショックによる藻類体内への新規機能性脂質の蓄積	生物工学科	教 授 加藤 康夫

(C) 環境分野 (F127 講義室) 15:30 ~ 16:20

区分	研究テーマ	学 科	職 氏 名
奨励	セルロース分解促進によるバイオマスから再生可能性エネルギー増産を目指した嫌気性消化効率化の検討	環境工学科	教授 楠井 隆史 代理発表者 田中究 (大学院修士課程1年)
奨励	鉄鋼スラッグのリサイクルへの検討と消波ブロックへのF S調査	環境工学科	准教授 立田 真文
奨励	再生骨材とフライアッシュを組合せたコンクリートの力学性能評価	環境工学科	准教授 伊藤 始



(A) ものづくり・ナノテク・情報分野の発表



(B) バイオ分野の発表



(C) 環境分野の発表

2. 意見交換（各研究成果発表会場）16:30 頃～ 16:45

3. 交流会（食堂）17:00 ~ 18:00

44 名の方にご参加いただき、盛況のうちに閉会となりました。

～今後も、優れた研究に対して支援を行ってまいります。～